

縣市協調新ホール整備基本計画（案）について

1 パブリックコメントの結果

（1）提出意見 69件【実施期間：令和3年2月5日（金）～22日（月）】

（2）主なご意見

- ・街全体の魅力向上に貢献するような施設整備をすべき
- ・イベント時の渋滞発生を懸念。車以外でもアクセスしやすく
- ・もともと徳島市の計画であり、徳島市にも相応の負担を求めるべき

2 素案からの主な変更点

（1）縣市役割分担等

- ・県は、「県立施設」として、外構等を含む「ホール本体の設計・整備」を担う
- ・市は、「市有地の提供」及び「市道や下水道等の周辺インフラ整備」等を担う
- ・「既存建築物の撤去」については、県有か市有かにより、その所有者が実施
- ・協調・連携内容、役割分担等を明らかにする「縣市協定書の締結」

（2）アクセス等

- ・「新駅」は、JR徳島駅から南に約650m、市役所前駐車場付近の約150mの区間線路西側に長さ約90mのプラットホームを設置
- ・基本的考え方として、「ダイバーシティ社会の実現」と「カーボンニュートラルの推進」を記載し、公共交通機関の利用を促進

（3）歴史への配慮、埋蔵文化財の適切な保護

- ・旧文化センター等の建設、整備による地下遺構への影響を見極め、保存方法の検討を行った上で適切な保護を図る

（4）整備費等

【県】 ①整備費	約206億円	本体工事費 約180億円 設計・工事管理費・調査費 約14億円 外構・駐車場整備費・備品費 約12億円	
②予備的費用	約10億円		（埋蔵文化財の適切な保護措置等）
③関係事業費	約16億円		（青少年センター解体費）
【市】	約25～30億円	（土地提供による負担、周辺インフラ整備等）	

3 今後のスケジュール（案）

令和3年3月末	基本計画策定、市との協定書締結
4月末	要求水準書作成
5月	事業者選定に向けた公募型プロポーザル開始

